



— ふ ぐ る ま —

図書館だより217号

(2016.4.1)

三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4

TEL 0745(33)3030

FAX 0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp/>

携帯電話 <http://www.lib.sango.nara.jp/mobile/>

町制50周年

三郷町は、昭和41年の町制施行から本年で50年を迎えます。町制施行50周年を記念して、本年は町内各所を舞台に多彩なイベントが実施されます。ぜひご参加ください。

なお、図書館では、この町制施行50周年を契機に祝日開館します。多くの方のご利用をお待ちしております。

図書館カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	③	④	⑤	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【開館時間】 午前9時30分～午後7時（日曜日・祝日（○印）は午後5時まで）

【休館日】 毎週水曜日

・4月 4日（月）館内整理日

・5月 2日（月）館内整理日

・5月 6日（金）4日の振替休館日

100歳の方に学ぶ

100歳の方に会うと、つい長生きの秘訣を聞きたくなくなってしまうのがつねですが、意外にもその期待はずれ、みなさん好きな食べ物を食べ、好きなことをされています。100歳をこえた今も現役で活躍されている方たちの著書から、100年の年月をどのように送られてきたのか、またこれからのことなど、少しでも知り得ることができるでしょうか。

NHKの番組「百歳バンザイ！」の取材記録の本のまえがきに「驚かされたのはほとんどの百歳が、自らの人生に確固たる自信を持っていることだった。百まで生きる事は、それだけ多くの挫折や困難と向かい合ってきたことでもある。何せ日露戦争の頃に生まれ、戦中戦後を生き抜いた時代。挫折を乗り越えたという自信の上で語られる言葉は、含蓄に富んだ箴言の宝庫であった」と記されています。

「百歳バンザイ！」NHK「百歳バンザイ！」取材班 281.04エ

☆日野原 重明氏（医学博士）

「いのちを育む—百歳の私から人生を楽しむための「道しるべ」」490.4ヒ

氏は今も、充実した一日を送るために睡眠などの生活時間としての6時間以外の残りの18時間を自分の夢の実現のために精一杯頑張っているそうです。少しゆっくりされたらと思ってしまうですが・・・。

「死を越えて—「生きかた上手」の言葉150」159.79ヒ

「10月4日104歳に104句—日野原重明句集」911.36ヒ

「一〇〇歳が聞く—一〇〇歳の話」720.28ヒ

☆篠田 ^{とうこう}桃紅氏（美術家）

墨と筆による抽象芸術を切り開き単身ニューヨークに渡りました。海外でも高い評価を得ています。

「百歳の力」728.21シ

「一〇三歳になってわかったこと—人生は一人でも面白い」914.6シ

「一〇三歳、ひとりで生きる作法—老いたら老いたで、まんざらでもない」
914.6シ

☆柴田 トヨ氏（詩人）

90歳を過ぎてから詩作をはじめ、新聞投稿を続け一躍有名になりました。
「くじけないで」は八千草薫と武田鉄矢出演で映画にもなりました。
(DVDは図書館にあります。)

「くじけないで」 「百歳」 911.56シ

☆堀 文子氏（日本画家）

「群れない、慣れない、頼らない。」これがモットーであるそうです。
「自由は命懸けのこと」という言葉に、自分の人生に対する自信と責任
がうかがえます。

「ひとりで生きる—堀文子の言葉」 721.9ホ

「名もなきものの力 堀文子画文集—命といふもの 第3集」 721.9ホ

☆三星 静子氏（コラージュ作製）

92歳でデビューした、古ぎれを絵にするコラージュのアーティストです。
「もったいない」精神で、古いきれを芸術にかえるんだそうです。生活のなか
かで使われていた古い布たち。それは裁縫の残りぎれや亡くなったご主人の
着物、息子たちのお古や使い古したカーテンなど、長年の思い出がつまった
それらを集約し、作品にしているのです。

「わたしは99歳のアーティスト—古ぎれコラージュとひとりの暮らし」

726.9ミ

☆吉沢 久子氏（家事評論家・エッセイスト）

もうすぐ100歳の氏は90歳から毎年年齢を題にした著書をだされています。

「100歳になっても！これからもっと幸せなひとり暮らし」 914.6ヨ

「人間、最後はひとり。」 914.6ヨ

☆新藤 兼人氏（映画監督）

平成24年に100歳で亡くなりました。

「100歳の流儀」 778.21シ

「生きているかぎり—私の履歴書」 778.21シ

4月の行事予定

★ おはなし会

とき 3日・10日・17日・24日（毎週日曜日）

小さい子ども向け 午前10時30分～10時50分

大きい子ども向け 午前11時～11時30分

ところ おはなしルーム

★ 土曜の午後のおはなし会

とき 23日（土）午後2時

ところ おはなしルーム

★ フロアー・コンサート

とき 23日（土）午後4時

ところ おはなしルーム前

演奏 ギター・マンドリン・アンサンブル・ブルースカイ

★ 上映会

土曜日・午後2時上映（午後1時30分開場） 視聴覚室

2日（土）「おとうと」（2010年）126分

監督／山田 洋次 出演／吉永 小百合、笑福亭 鶴瓶

9日（土）「一日だけの淑女」（1933年）95分 白黒・字幕

監督／フランク・キャブラ 出演／ウォーレン・ウィリアム

16日（土）「大阪の宿」（1954年）122分 白黒

監督／五所 平之助 出演／佐野 周二、乙羽 信子

23日（土）「評決」（1982年）129分

監督／シドニー・ルメット 出演／ポール・ニューマン

30日（土）「悪い奴ほどよく眠る」（1960年）151分

監督／黒澤 明 出演／三船 敏郎、森 雅之

★ 生涯学習室 開室

毎週 土・日曜日・祝日と、4月1日（金）、5日（火）（休館日を除く）

午前9時30分～閉館30分前まで ※町内在住の方